

Project Q 18

Young Quartets'
Challenge
Beethoven

主催：プロジェクトQ実行委員会
共催：学校法人上野学園／上野学園 石橋メモリアルホール
助成：(公財) 青山音楽財団／(公財) 朝日新聞文化財団／(公財) 野村財団／
(公財) ローム ミュージック ファンデーション
制作：テレビマンユニオン

PROJECT Q chapter 18

プロジェクトQ [第18章] 若いクアルテット、 ベートーヴェンに挑戦する ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会

「お前のために残されている幸福は、ただお前の芸術の仕事の中にのみある。」(ロマン・罗兰著「ベートーヴェンの生涯」内、
ベートーヴェンの手記より)

壮年期を迎え、悪化の一途を辿る難聴と向き合いながらも、ベートーヴェンの創作意欲は増すばかりであった。1802年、自身との決別を「ハイリゲンシュタットの遺書」として秘密裏に記し、40歳を迎えるまでの約10年間で、交響曲第3番～第6番をはじめ傑作の数々を世に送り出していく。今回のテーマとなる中期弦楽四重奏曲5曲は、この「傑作の森」と称される作品群の中でも特に重要な位置づけをされている。ベートーヴェンが生誕250年を迎えた2020年、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界中で多くのコンサートが中止・延期を余儀なくされている。クアルテットは特に「4人が集まって音を出す」ということすら難しい時期も続いた。今回のプロジェクトQ・第18章では例年開催していた公開マスタークラスを非公開に切り替え、来日中止となった講師とはリモートで距離を隔てて開催、収録を行うなど例年とは違った形で開催を行ってきた。このコロナ禍という非常事態の中、若いクアルテットたちが250余年の時を越えベートーヴェンの作品にどう向き合うか、希望を持ちながら見守りたい。

ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会① | 2021年2月21日(日) 13:00開演

ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会② | 2021年2月21日(日) 18:00開演

トライアル・コンサート | 2021年1月13日(水)/14日(木)/15日(金) 各回16:00開演 | 料金100円以上
(全席自由/前売なし/終演時払)

会場◎上野学園 石橋メモリアルホール

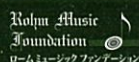
●チケット：各回2000円(全席自由)

●お申し込み：チケットぴあ | <https://t.pia.jp/> | TEL:0570-02-9999 (Pコード:190-817)



公益財団法人
朝日新聞文化財団

NOMURA 野村財団



<http://www.tvumd.com/>
<https://www.facebook.com/projectquartet>

プロジェクトQは、若いカルテットの発掘と育成を目的とした日本におけるカルテット振興運動です。参加する若いカルテットは、世界で活躍するカルテット奏者による「公開マスタークラス」を受講し、本公演と同じ会場での「トライアル・コンサート」を体験した上で、約1ヶ月後の「本公演」でこれまでの集大成を発表する、という3つのプログラムを通して約半年間で1つの作品に向き合います。

2020年はコロナウイルス感染拡大の影響により公開マスタークラスは無観客での実施を余儀なくされました。今井信子、ギンター・ピヒラー（元アルバン・ベルク四重奏団）、原田幸一郎、原田禎夫、ミハエル＝フランク・エルベン（ゲヴァントハウス弦楽四重奏団）、上海カルテットを講師に迎え、5回に及ぶマスタークラスを実施しました。入国制限下はぼりモートによるクラスとなりましたが熱のこもった充実したレッスンが繰り広げられました。そして2021年1月13～15日のトライアル・コンサートを経て2月21日の最終公演、ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会でその成果を発表します。若いカルテットたちの挑戦に、どうぞご期待ください。

ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会①			
2021年2月21日(日) 13:00開演 [12:30開場] 上野学園 石橋メモリアルホール			
弦楽四重奏曲 第7番 ヘ長調「ラズモフスキー第1番」作品59-1 (1806)	カルテット・インテグラ		
弦楽四重奏曲 第8番 ホ短調「ラズモフスキー第2番」作品59-2 (1806)	ジェルメ・カルテット		
弦楽四重奏曲 第9番 ハ長調「ラズモフスキー第3番」作品59-3 (1806)	カルテット・リ・ナーダ		

ベートーヴェン中期弦楽四重奏曲全曲演奏会②	
2021年2月21日(日) 18:00開演 [17:30開場] 上野学園 石橋メモリアルホール	
弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調「ハーブ」作品74 (1809)	チェルカトーレ弦楽四重奏団
弦楽四重奏曲 第11番 ヘ短調「セリオン」作品95(1810)	レグルス・カルテット
●チケット：各回2000円 [全席指定]	
●お申し込み：チケットぴあ https://t.pia.jp/ TEL:0570-02-9999 (Pコード:190-817)	
※公演は Member's TVU CHANNEL https://members.tvuch.com/ にて配信予定。	

トライアル・コンサート			
16:00開演 [15:30開場] 会場:上野学園 石橋メモリアルホール			
2021年1月13日(水)	弦楽四重奏曲 第9番 ハ長調「ラズモフスキー第3番」作品59-3 (1806)	カルテット・リ・ナーダ	
	弦楽四重奏曲 第11番 ヘ短調「セリオン」作品95 (1810)	レグルス・カルテット	
2021年1月14日(木)	弦楽四重奏曲 第7番 ヘ長調「ラズモフスキー第1番」作品59-1 (1806)	カルテット・インテグラ	
	弦楽四重奏曲 第10番 変ホ長調「ハーブ」作品74 (1809)	チェルカトーレ弦楽四重奏団	
2021年1月15日(金)	弦楽四重奏曲 第8番 ホ短調「ラズモフスキー第2番」作品59-2 (1806)	ジェルメ・カルテット	
●料金100円以上 (全席自由 / 前売なし / 終演時払)			
演奏曲順・出演日等は変更になる場合がございますので何卒ご了承ください。			

公開マスタークラス (開催実績)	
①2020年11月4日(水)	講師：今井信子
②2020年11月27日(金)	講師：ギンター・ピヒラー
③2020年12月1日(火)	講師：原田幸一郎、原田禎夫
④2020年12月3日(木)	講師：ミハエル＝フランク・エルベン (ゲヴァントハウス弦楽四重奏団)
⑤2020年12月14日(月)	講師：上海カルテット
※マスタークラスは Member's TVU CHANNEL https://members.tvuch.com/ にて配信予定。	

アドヴァイザー
原田幸一郎

プロジェクトQ実行委員会
実行委員長：原田幸一郎
実行委員：今井信子 小栗まぢ絵 川崎雅夫 菅沼準二 原田禎夫
主催：プロジェクトQ実行委員会
共催：学校法人 上野学園 / 上野学園 石橋メモリアルホール
助成：(公財)青山音楽財団 / (公財)朝日新聞文化財団 / (公財)野村財団 / (公財)ローム ミュージック ファンデーション
制作：テレビマンユニオン

会場のご案内



JR各線「上野駅」入谷改札より入谷口から 徒歩8分
東京メトロ・日比谷線 / 銀座線「上野駅」1番出口より徒歩8分
※駐車場、駐輪場はございません。お越しの際は、公共の交通機関をご利用ください。

プロジェクトQ実行委員会 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67 テレビマンユニオン内 TEL:03-6418-8617

PROFILES

カルテット・インテグラ | Quartet Integra

三澤響果 / 菊野葉太郎 (ヴァイオリン) 山本一輝 (ヴィオラ) 築地杏里 (チェロ)

2015年、桐朋学園大学の学生により結成。第8回秋吉台音楽コンクール第1位、併せてベートーヴェン賞、山口県知事賞を受賞。2017年ギンター・ピヒラーの招きによりキジアーナ音楽院夏期マスター

クラスに参加。2020年、元東京カルテットのクライヴ・グリーンズミズに師事。堤剛、練木繁夫、山崎伸子との共演が好評を博す。NHK「らららクラシック」に出演。サントリーホール室内楽アカデミー第5、6期フェロー。(公財)松尾学術振興財団より第29回助成を受ける。プロジェクトQ・第14章、第17章に出演。磯村和英、山崎伸子、原田幸一郎、池田菊衛、花田和加子、堤剛、毛利伯郎、練木繁夫に師事。

ジェルメ・カルテット | Germer Quartet

近藤さくら / 水越菜生 (ヴァイオリン) 森野 開 (ヴィオラ) 内山剛博 (チェロ)

2020年、プロジェクトQ・第18章の参加を機に桐朋学園大学の学生により結成。メンバーはそれぞれ、霧島国際音楽祭、ニース国際夏期音楽アカデミー、秋吉台ミュージック・アカデミー、上山音楽祭"ル・

シャトーかみのやま"、リスト音楽院セミナー、サントリーホール室内楽アカデミー、カザルス音楽祭、Erato Ensemble Seminar in Jejuに参加し、室内楽の研鑽を重ねてきた。現在、原田幸一郎、磯村和英に師事。

カルテット・リ・ナーダ | Quartet Re NADA

前田紀奈 / 福田麻子 (ヴァイオリン) 太田混平 (ヴィオラ) 菅井瑛斗 (チェロ)

2020年春に桐朋学園大学、東京音楽大学付属高等学校、同大学院のメンバーにより結成。原田幸一郎に師事。1980年代より活動していた原田幸一郎と故・

数住岸子を中心に日本を代表する音楽家で構成された室内楽グループ「NADA (ナーダ)」の再生という意味を含め命名。NADAとは、サンスクリット語で「宇宙にあるすべての音」。音で人と人を結びたい、室内楽の魅力あふれる音の世界を音楽家だけでなく聴衆と分かち合いたいとの願い。2020年10月には富山県立美術館ミュージアムコンサートに出演し毛利伯郎と共演。サントリーホール室内楽アカデミー第6期フェロー。

チェルカトーレ弦楽四重奏団 | Quartetto Cercatore

関 朋岳 / 戸澤采紀 (ヴァイオリン) 中村詩子 (ヴィオラ) 牟田口遥香 (チェロ)

2017年東京音大、東京藝大、東京藝大高校の4人より結成。「チェルカトーレ」とはイタリア語で「探求者」。妥協せず弦楽四重奏を深く探求し続けていきたいという4人の共通目標。2019年第

8回秋吉台音楽コンクール 第3位。第50回クフモ室内楽音楽祭でオレグ・カガン メモリアル・ファンド・スカラシップを受賞。第15回ルーマニア国際音楽コンクール最高位。サントリーホール室内楽アカデミー第5期フェロー。2020年、フィリアホール、めぐろパーシモンホールで演奏。原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、堤剛、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子、ダネル弦楽四重奏団等に指導を受ける。プロジェクトQ・第15章、第17章に参加。

レグルス・カルテット | Regulus Quartet

吉江美桜 / 東條太河 (ヴァイオリン) 山本 周 (ヴィオラ) 矢部優典 (チェロ)

2019年プロジェクトQ・第17章の出演を機に結成。2020年より第2ヴァイオリンに東條太河が加入。同年、小澤国際室内楽アカデミー奥志賀に参加。現在、サントリーホール室内楽アカデミー第

6期フェロー。これまでに原田幸一郎、磯村和英、原田禎夫、山崎伸子に指導を受ける。